

和歌山県有床診療所協議会会員事務局より会員の皆様へ

(2023.3.24)

文責：辻 興

いつも当協議会運営し際しご支援を賜り心より感謝申し上げます。

5月8日の新型コロナ5類感染症移行に向けてご多忙な中、会員の皆様の地域医療へのご貢献本当に有難う御座います。

令和5年度は役員改選の年です。例年6月頃開催（予定）の総会（例年通り書面開催予定）では、和有協役員改選及び事務部会役員改選が実施されます。アフターコロナに向けて、是非、どうか御応募頂きます様、宜しくお願い致します。当協議会と致しましては、遠隔地への出張が叶わぬ状況にある私の後任として新規会長を擁立頂き、集会による活動を復活させて頂きたいと考えておりますが、もし後任候補が擁立できない場合は、現状のホームページを用いた書面活動継続を余儀なくされます。どうか御理解、御了承下さい。

令和5年度総会に向け、前理事会で**令和5年度の事業計画（案）が策定されましたので、会員の皆様に御一読下さい。ご意見、ご希望等御座いましたら、4/3締切にて会員事務局まで FAX：0739-22-0538 にてご連絡下さい。**

また、

令和5年度事業計画（案）

- (1) COVID19の5類感染症移行下において、院内感染防止対策に努めながら新型コロナワクチン接種等、各有床診療所で可能な範囲で新型コロナ診療への協力が出来る様、会員相互の情報共有と協力、支援を行なう。
- (2) COVID19の5類感染症移行下において、様々な行政施策に対応する為、新たに設立した「事務部会」を活用し、会員事務部門相互の情報共有と協力、支援を行なう。
- (3) コロナ禍における地域での病床不足に対し、院内感染防止に努めながら、地域における後方ベッドとしての有床診療所病床有効活用を行なう。
- (4) 県下有床診療所が担っている病床機能の周知と更なる有効活用に向けて、県民や行政に情報発信を行なう。
- (5) 全国有床診療所連絡協議会との連携のもと、次世代に継承・永続可能な経営環境実現に向け、担っている役割に相応しい入院基本料引上げを求める。
- (6) 協議会ホームページを活用し、各会員が地域で担っている役割を発信し、12月4日の「有床診療所の日」記念行事等を用いた広報活動を促進する。
- (7) 県下有床診療所の一致団結と情報共有、意見の集約と将来展望構築の為、更なる会員増強を目指す。